# 太田商工会議所管内景況調查報告書

(第113回)

2025年 1月 ~ 3月期 実 績

2025年 4月 ~ 6月期 見通し

# 太田商工会議所

〒373-8521 群馬県太田市浜町3-6

TEL 0276 (45) 2121 FAX 0276 (45) 1088 URL http://www.otacci.or.jp E-Mail info@staff.otacci.or.jp

# 太田商工会議所 景況調査 目次

	調査要項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	調査目的や対象企業(業種)、回答率など	
(1)	設問に対する業種別回答・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	9つの質問に対する業種別による回答状況	
(2)	業種別DI値について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	6 つの業種ごとのD I 値及び回答企業からのコメント	
(3)	全体DI値について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	全ての業種を併せたDI値と1年間の推移	
(4)	比較資料編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	同様の景況調査を行っている機関とのデータ比較 (中小企業基盤整備機構、日本商工会議所LOBO調査、日銀短観)	

# 【調査要項】

## 1. 目的

管内経済動向を把握し、併せて経営者への情報提供とするとともに、今後の経営指導の資料とする。

# 2. 調査時点及び対象期間

- ① 調査時点 2025年3月
- ② 調査対象期間 今期(2025年1月~3月期)に対する前期(2024年10月~12月期)及び前年同期(2024年1月~3月期)との比較実績、 並びに今後3ヶ月間の業況見通しについて調査。

## 3. 調査対象

当所会員事業所の業種を5つ(製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業)に 分類し、製造業に関しては、更に「輸送機器」と「その他製造業」に分けた。

調査対象先の企業数については、太田商工会議所会員事業所の業種割合にて按分し、下記の通り調査を実施した。

# 4. 回答状況

	依頼数	回答数	回答率	
全 体	270 -	→ 204	75.6	(%)
輸送機器	40 -	→ 31	77.5	(%)
その他製造	40 -	→ 32	80.0	(%)
建設業	50 -	→ 4 1	82.0	(%)
卸売業	30 -	→ 23	76.7	(%)
小売業	40 -	→ 2 9	72.5	(%)
サービス業	70 -	→ 4 8	68.6	(%)

## 5. D I 値について

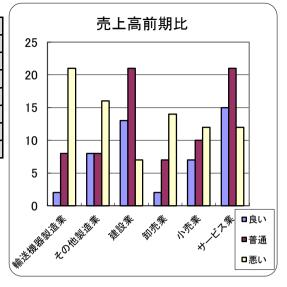
DIとは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、 良い (増加) と答えた企業の割合から、悪い (減少) と答えた企業の割合を 引いたもので、企業経営者の景況判断をみ<u>る指標</u>である。

(例: ある設問において、「良い」と答えた企業… 15% 「悪い」と答えた企業… 25%の場合、 D I 値は  $\triangle$  10.0となる。)

# (1)設問に対する業種別回答

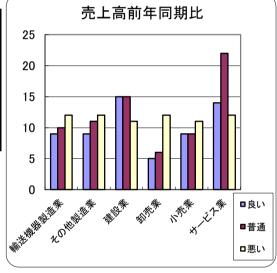
売上高前期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	2	8	21	31	<b>▲</b> 61.3
その他製造業	8	8	16	32	▲ 25.0
建設業	13	21	7	41	14.6
卸売業	2	7	14	23	▲ 52.2
小売業	7	10	12	29	▲ 17.2
サービス業	15	21	12	48	6.3
合計	47	75	82	204	▲ 17.2



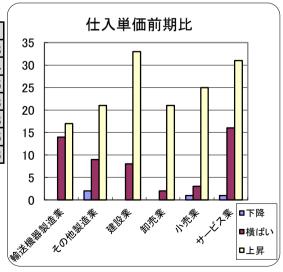
売上高前年同期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値	
輸送機器製造業	9	10	12	31	<b>▲</b> 9.7	
その他製造業	9	11	12	32	<b>▲</b> 9.4	
建設業	15	15	11	41	9.8	
卸売業	5	6	12	23	▲ 30.4	
小売業	9	9	11	29	<b>▲</b> 6.9	
サービス業	14	22	12	48	4.2	
合計	61	73	70	204	<b>▲</b> 4.4	



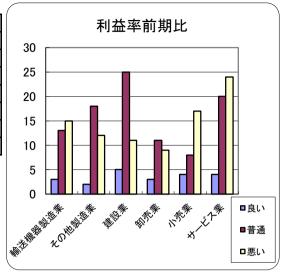
仕入単価前期比

1274   12133797	下降	横ばい	上昇	合計	DI値
輸送機器製造業	0	14	17	31	<b>▲</b> 54.8
その他製造業	2	9	21	32	▲ 59.4
建設業	0	8	33	41	▲ 80.5
卸売業	0	2	21	23	<b>▲</b> 91.3
小売業	1	3	25	29	▲ 82.8
サービス業	1	16	31	48	<b>▲</b> 62.5
合計	4	52	148	204	<b>▲</b> 70.6



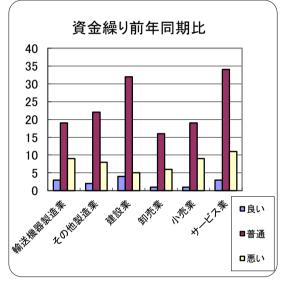
利益率前期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	3	13	15	31	▲ 38.7
その他製造業	2	18	12	32	▲ 31.3
建設業	5	25	11	41	<b>1</b> 4.6
卸売業	3	11	9	23	▲ 26.1
小売業	4	8	17	29	<b>4</b> 4.8
サービス業	4	20	24	48	<b>4</b> 1.7
合計	21	95	88	204	▲ 32.9



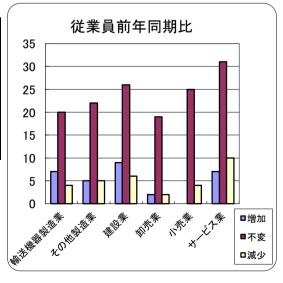
資金繰り前年同期比

<u> </u>	貝並除り前午的効比 ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
	良い	普通	悪い	合計	DI値	
輸送機器製造業	3	19	9	31	<b>1</b> 9.4	
その他製造業	2	22	8	32	<b>1</b> 8.8	
建設業	4	32	5	41	▲ 2.4	
卸売業	1	16	6	23	<b>1</b> 21.7	
小売業	1	19	9	29	<b>1</b> 27.6	
サービス業	3	34	11	48	<b>1</b> 6.7	
合計	14	142	48	204	<b>1</b> 6.7	



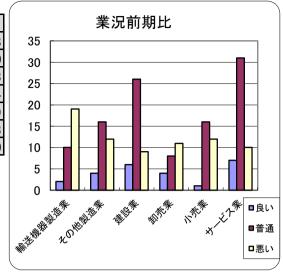
従業員前年同期比

	増加	不変	減少	合計	DI値
輸送機器製造業	7	20	4	31	9.7
その他製造業	5	22	5	32	0.0
建設業	9	26	6	41	7.3
卸売業	2	19	2	23	0.0
小売業	0	25	4	29	<b>1</b> 3.8
サービス業	7	31	10	48	▲ 6.3
合計	30	143	31	204	▲ 0.5



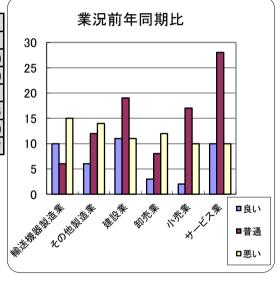
業況前期比

× 0011170120					
	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	2	10	19	31	▲ 54.8
その他製造業	4	16	12	32	▲ 25.0
建設業	6	26	9	41	<b>▲</b> 7.3
卸売業	4	8	11	23	▲ 30.4
小売業	1	16	12	29	▲ 37.9
サービス業	7	31	10	48	<b>▲</b> 6.3
合計	24	107	73	204	<b>4</b> 24.0



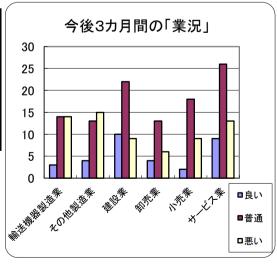
業況前年同期比

耒沈削午问朔氏					
	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	10	6	15	31	<b>▲</b> 16.1
その他製造業	6	12	14	32	▲ 25.0
建設業	11	19	11	41	0.0
卸売業	3	8	12	23	▲ 39.1
小売業	2	17	10	29	▲ 27.6
サービス業	10	28	10	48	0.0
合計	42	90	72	204	<b>1</b> 4.7



今後3ヶ月間の「業況」見通し

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	3	14	14	31	▲ 35.5
その他製造業	4	13	15	32	▲ 34.4
建設業	10	22	9	41	2.4
卸売業	4	13	6	23	▲ 8.7
小売業	2	18	9	29	▲ 24.1
サービス業	9	26	13	48	▲ 8.3
合計	32	106	66	204	<b>1</b> 6.7



## (2)業種別DI値について

輸送機器	前期(10~12月期)	今期(1~3月期)	比較増減
売上高前期比	▲ 3.1	<b>▲</b> 61.3	▲ 58.2
売上高前年同期比	<b>▲</b> 18.8	<b>▲</b> 9.7	9.1
仕入単価前期比	<b>▲</b> 56.3	<b>▲</b> 54.8	1.5
利益率前期比	<b>▲</b> 9.4	<b>▲</b> 38.7	<b>▲</b> 29.3
資金繰り前年同期比	<b>▲</b> 15.6	<b>▲</b> 19.4	▲ 3.8
従業員前年同期比	12.5	9.7	<b>▲</b> 2.8
業況前期比	<b>▲</b> 12.5	<b>▲</b> 54.8	<b>▲</b> 42.3
業況前年同期比	<b>▲</b> 12.5	<b>▲</b> 16.1	▲ 3.6
今後3ヶ月間の業況見通し	<b>▲</b> 46.9	<b>▲</b> 35.5	11.4

#### 「企業コメントより]

- ・取引先の生産状況(の鈍化)により、売上・業況が変化した【内装部品製造】
- ・開発が鈍く、仕事が薄い。(受注の)取り合いになり、単価も上げにくい【金属部品製造】
- ・年明けから生産数が下降気味で現状もその傾向にある。必要以上の人員を雇えないので、一人当たりの残業 代が増え経費率が上昇している。今後も同様な流れかと思われる【金属パイプ部品製造】
- ・トランプ大統領(の政策)が(受注減の)主要因【内装部品製造】

その他製造業	前期(10~12月期)	今期(1~3月期)	比較増減
売上高前期比	15.2	<b>▲</b> 25.0	<b>▲</b> 40.2
売上高前年同期比	<b>▲</b> 6.1	<b>▲</b> 9.4	<b>▲</b> 3.3
仕入単価前期比	<b>▲</b> 60.6	<b>▲</b> 59.4	1.2
利益率前期比	<b>▲</b> 24.2	<b>▲</b> 31.3	<b>▲</b> 7.1
資金繰り前年同期比	<b>▲</b> 24.2	<b>▲</b> 18.8	5.4
従業員前年同期比	0.0	0.0	0.0
業況前期比	<b>▲</b> 9.1	<b>▲</b> 25.0	<b>▲</b> 15.9
業況前年同期比	<b>▲</b> 18.2	<b>▲</b> 25.0	<b>▲</b> 6.8
今後3ヶ月間の業況見通し	<b>▲</b> 36.4	<b>▲</b> 34.4	2.0

#### 「企業コメントより]

- ・冬物ニットの出荷が終わり春物の生産に入ったが、前年同様に売り上げが悪い。今後は冬物と同様、春夏物製品に力を入れなければならない【ニット製品製造】
- ・コロナ明けから始まった大手企業の設備投資需要が高まり現在まで続いている。しかしこれは2025年度中には 落ち着くと思われ、2026年度以降の先行きには不安あり【産業機械製造】
- ・食料品の原材料(の価格が)が、昨夏の猛暑及び12月~2月の降雨量の少なさにより大幅に上昇。さらに物流コストの上昇により副原材料(※主原料以外の原材料や部品、添加物)なども高騰し、全体的にコスト高となっている。人件費増を図るも、物価の上昇に追いつかず、手取り金額は減ってしまっている【食品製造】
- ・仕事はやっているが、売り上げが伸びない。材料費が急騰し利益率が悪くなっていると思う。。アルミが1年で1kg100円上がっている。アメリカの関税の影響で一部生産や開発をストップしている企業があり、今後の見通しも立たない【プラスチック製品製造】

建設業	前期(10~12月期)	今期(1~3月期)	比較増減
売上高前期比	17.1	14.6	<b>▲</b> 2.5
売上高前年同期比	4.9	9.8	4.9
仕入単価前期比	<b>▲</b> 63.4	<b>▲</b> 80.5	<b>▲</b> 17.1
利益率前期比	<b>▲</b> 12.2	<b>▲</b> 14.6	<b>▲</b> 2.4
資金繰り前年同期比	<b>▲</b> 2.4	<b>▲</b> 2.4	0.0
従業員前年同期比	2.4	7.3	4.9
業況前期比	7.3	<b>▲</b> 7.3	<b>▲</b> 14.6
業況前年同期比	9.8	0.0	<b>▲</b> 9.8
今後3ヶ月間の業況見通し	2.4	2.4	0.0

#### [企業コメントより]

- ・工事量減少(により業況悪化)【土木工事】
- ・経営環境が厳しさを増してきている。特に若手人材の確保が難しい【土木工事】
- ・売上は横ばいですが、仕入価格も上昇し利益率は低下しています。人手不足も深刻な状況が続いています。 【建設付帯工事】

卸売業	前期(10~12月期)	今期(1~3月期)	比較増減
売上高前期比	13.0	<b>▲</b> 52.2	<b>▲</b> 65.2
売上高前年同期比	<b>▲</b> 13.0	<b>▲</b> 30.4	<b>▲</b> 17.4
仕入単価前期比	<b>▲</b> 87.0	<b>▲</b> 91.3	<b>4.3</b>
利益率前期比	<b>▲</b> 8.7	<b>▲</b> 26.1	<b>▲</b> 17.4
資金繰り前年同期比	<b>▲</b> 13.0	<b>▲</b> 21.7	<b>▲</b> 8.7
従業員前年同期比	4.4	0.0	<b>▲</b> 4.4
業況前期比	<b>▲</b> 4.4	<b>▲</b> 30.4	<b>▲</b> 26.0
業況前年同期比	<b>▲</b> 26.1	<b>▲</b> 39.1	<b>▲</b> 13.0
今後3ヶ月間の業況見通し	<b>▲</b> 13.0	<b>▲</b> 8.7	4.3

#### 「企業コメントより]

- ・前年同期は物不足で苦労したが、今期は調達は出来るものの引き合いが少なく過去最低の水準。商品の値上がりも続いている。(調達先の)メーカーは材料費、燃料費他の高騰を理由に値上げするが、値上げ前と同じ利幅での(顧客への)販売はとても厳しい。太田市物価高騰対策支援金は対象業種が限定され(当社は)対象外。前回の燃料高騰の時も同様。物価高騰は業種を問わず影響を与えているのでは?【電気工事部品卸】
- ・物価上昇に伴う経費上昇により、利益率は減少している。資金繰りも苦しくなりつつある【住宅資材卸】
- ・物価高騰(による影響が大きい)【フランチャイズ】
- ・4月より大手ビールメーカーの価格改定があり、原価(仕入)に対してしっかり(販売価格に)コストオンは出来ている状況【飲料卸】
- ・売上高は順調に推移しているが、値上がり分の価格転嫁が進まず、売上総利益率は悪化。ただし、医療への ニーズは引き続き一定水準で見込めるため、昨年と同程度以上の業績は確保できる見込み【医療機器卸】

小売業	前期(10~12月期)	今期(1~3月期)	比較増減
売上高前期比	<b>▲</b> 6.9	<b>▲</b> 17.2	<b>▲</b> 10.3
売上高前年同期比	<b>▲</b> 27.6	<b>▲</b> 6.9	20.7
仕入単価前期比	<b>▲</b> 79.3	<b>▲</b> 82.8	<b>▲</b> 3.5
利益率前期比	▲ 58.6	<b>44.8</b>	13.8
資金繰り前年同期比	<b>▲</b> 24.1	<b>▲</b> 27.6	<b>▲</b> 3.5
従業員前年同期比	<b>▲</b> 6.9	<b>▲</b> 13.8	<b>▲</b> 6.9
業況前期比	<b>▲</b> 37.9	<b>▲</b> 37.9	0.0
業況前年同期比	<b>▲</b> 48.3	<b>▲</b> 27.6	20.7
今後3ヶ月間の業況見通し	▲ 51.7	<b>▲</b> 24.1	27.6

#### [企業コメントより]

- ・売上は前年同期並みだが、仕入高騰や従業員の1時間当たりの給料アップで利益が減少【食品製造販売】
- ・新たな事業分野に取り組みができて、増収増益になった【中古車販売】
- ・弊社はショッピングセンター内のテナントの小売業です。売上は経費も使って販促の努力しているので伸びていますが、諸経費、人件費の上昇が大きく採算に悪影響を及ぼしています【化粧小物販売】
- ・年明け良かった要因は、前年に比べて寒かったため冬物がいつも以上に動いたこと。秋は暑かったため動きが 悪かった【衣料品販売】
- ・嗜好品的な商品の販売なので、こういう時期(物価高騰)になると、売上上昇は見込めない【酒類・飲料販売】
- ・販売価格を値上げしたので売り上げは増加したが、それ以上に人件費・仕入れ・光熱費が上がったため、 利益率は減少した【菓子製造販売】
- ・備蓄米放出のアナウンス以降、(米の)売り・買いともに様子見が続き、現状は変わらない【米穀販売】
- ・新規お客様の定着(により売上増)【化粧品販売】
- ・仕入コスト、エネルギーコストが上昇していて(収益が確保できる)売上を実現することが難しい。個客の財布の ヒモが固い【花き販売】

サービス業	前期(10~12月期)	今期(1~3月期)	比較増減
売上高前期比	11.8	6.3	<b>▲</b> 5.5
売上高前年同期比	13.7	4.2	<b>▲</b> 9.5
仕入単価前期比	<b>▲</b> 68.6	<b>▲</b> 62.5	6.1
利益率前期比	<b>▲</b> 37.3	<b>▲</b> 41.7	<b>▲</b> 4.4
資金繰り前年同期比	<b>▲</b> 17.7	<b>▲</b> 16.7	1.0
従業員前年同期比	0.0	<b>▲</b> 6.3	<b>▲</b> 6.3
業況前期比	3.9	<b>▲</b> 6.3	<b>▲</b> 10.2
業況前年同期比	2.0	0.0	<b>▲</b> 2.0
今後3ヶ月間の業況見通し	<b>▲</b> 19.6	<b>▲</b> 8.3	11.3

#### 「企業コメントより]

- ・物価、賃金の上昇を価格(収入)に転嫁しづらいため【情報】
- ・(売上増は)デジタル難民増加によるもの(学習ニーズ増)【情報教育】
- ・やきそば一筋なので値段はなかなか上げられないのが現状です。もうちょっと我慢かな【食品製造販売】
- ・仕入単価が上がりすぎ!!【レストラン】
- ・チラシを配布しているので新規客が少しづつ増えている【美容室】
- ・仕入れ価格が上昇し続けているため、やむを得ずメニュー価格を見直し、単価を上げざるを得ませんでした。 お客様に申し訳ない気持ちでいっぱいです。それでもご来店くださる常連さんが離れて行かないような魅力 ある店でなければ…何をしたら良いのか…日々考えています【飲食店】
- ・最低賃金を上げる(原資となる)価格転嫁が出来ていない(パートさんの給料など)【不動産】
- 戦争が終わればエネルギーコスト下がるかなぁー!?【美容室】

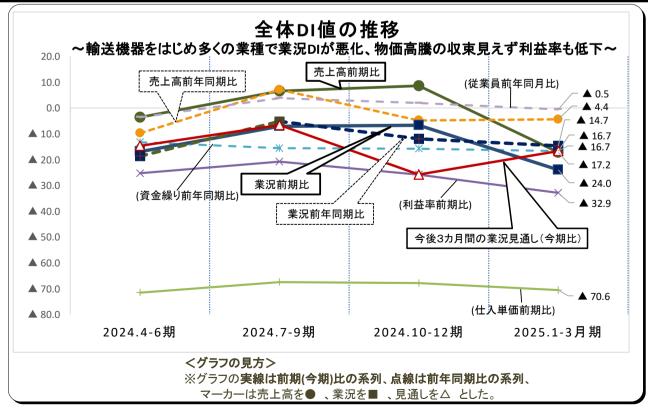
### (3)全体DI値について

全	体	D	I	値	前期(10~12月期)	今期(1~3月期)	比較増減
売_	上高前期	北			8.6	<b>▲</b> 17.2	<b>▲</b> 25.8
売_	上高前年	司期出	í		<b>▲</b> 4.8	<b>4.4</b>	0.4
仕	入単価前	朝比			<b>▲</b> 67.9	<b>▲</b> 70.6	<b>▲</b> 2.7
利益	<b>益率前期</b> .	土			<b>▲</b> 25.8	<b>▲</b> 32.9	<b>▲</b> 7.1
資金	金繰り前年	F同期	比		<b>▲</b> 15.8	<b>1</b> 6.7	▲ 0.9
従	業員前年	司期比	í		1.9	<b>▲</b> 0.5	<b>▲</b> 2.4
業	兄前期比				<b>▲</b> 6.7	<b>4</b> 24.0	<b>▲</b> 17.3
業	兄前年同	朝比			<b>▲</b> 12.0	<b>▲</b> 14.7	<b>▲</b> 2.7
今往	後3ヶ月間	の業	況見道	<b>重し</b>	▲ 25.8	<b>▲</b> 16.7	9.1

## <動向について>

- ・1~3月期の業況前期比DIは全産業ベースで前回比17.3ポイント低下、小売業を除く全業種で悪化した。業種別では海外需要動向が懸念される輸送機器が42.3ポイント低下した。
- ・仕入単価前期比DIは全産業ベースでこの一年以上▲70前後の「悪化」超水準で推移している。 また利益率前期比DIも諸経費増加等により前回比7.1ポイント低下し収益面も悪化した。
- ・今後3か月間の業況見通しDIは、10~12月期の大幅低下の反動もあり全産業ベースで前回比9.1ポイント上昇を予想するが、目下の経済情勢は流動的で引き続き注視が必要である。

全体 DΙ値の推移	2024.4-6期	2024.7-9期	2024.10-12期	2025.1-3月期
売上高前期比	▲ 3.6	6.6	8.6	<b>▲</b> 17.2
売上高前年同期比	<b>▲</b> 9.8	7.1	<b>4.8</b>	<b>4.4</b>
仕入単価前期比	<b>▲</b> 71.6	<b>▲</b> 67.5	<b>▲</b> 67.9	<b>▲</b> 70.6
利益率前期比	<b>A</b> 25.3	<b>2</b> 0.8	<b>4</b> 25.8	<b>▲</b> 32.9
資金繰り前年同期比	<b>▲</b> 13.3	<b>15.6</b>	<b>15.8</b>	<b>▲</b> 16.7
従業員前年同期比	<b>▲</b> 3.6	3.8	1.9	<b>▲</b> 0.5
業況前期比	<b>▲</b> 16.9	<b>▲</b> 7.1	<b>▲</b> 6.7	<b>4</b> 24.0
業況前年同期比	<b>▲</b> 18.7	<b>▲</b> 5.2	<b>12.0</b>	<b>▲</b> 14.7
今後3ヶ月間の業況見通し	<b>▲</b> 14.7	<b>▲</b> 6.6	<b>▲ 25.8</b>	<b>▲</b> 16.7



# (4)比較資料編

当所調査のDI値をもとに、同様の景況調査を行っている機関とのデータ比較を行った。 (なお、日本商工会議所のLOBO調査については毎月調査となっているため、1~3月の平均値でDI値を算出)

## ①売上高前期比DI (「増加」と答えた割合ー「減少」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	<b>▲</b> 42.9	<b>▲</b> 12.9	-	_
建設業	14.6	<b>▲</b> 12.0	-	_
卸売業	▲ 52.2	▲ 5.8	-	-
小売業	<b>▲</b> 17.2	▲ 21.8	_	-
サービス業	6.3	▲ 8.0	-	_
全 体	<b>▲</b> 17.2	<b>▲</b> 12.9	-	_

(売上高・前年同期比)

②売上高前年同期比DI (「増加」と答えた割合ー「減少」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)	
製造業	<b>▲</b> 9.5	-	<b>▲</b> 9.7	0.7	
建設業	9.8	_	<b>▲</b> 7.5		
卸売業	▲ 30.4	_	<b>▲</b> 1.3	▲ 0.1	
小売業	<b>▲</b> 6.9	_	▲ 8.0	▲ 0.1	
サービス業	4.2	-	1.7		
全 体	<b>▲</b> 4.4	_	▲ 5.0	0.1	

(↑非製造業という括り)

③仕入単価前期比DI (「下降」と答えた割合ー「増加」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)	
製造業	▲ 57.1	_	<b>▲</b> 62.7	-	
建設業	▲ 80.5	_	<b>▲</b> 69.3	-	
卸売業	<b>▲</b> 91.3	_	<b>▲</b> 67.9	-	
小売業	▲ 82.8	_	<b>▲</b> 70.6	-	
サービス業	<b>▲</b> 62.5	_	<b>▲</b> 65.7	1	
全 体	<b>▲</b> 70.6	-	▲ 66.8	-	

(仕入単価・前年同期比)

④利益率前期比DI(「好転」と答えた割合ー「悪化」と答えた割合)

			3) LI /	
	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	<b>▲</b> 34.9	▲ 25.8	▲ 20.8	<b>▲</b> 2.5
建設業	<b>▲</b> 14.6	▲ 23.6	<b>▲</b> 15.9	
卸売業	▲ 26.1	▲ 18.6	<b>▲</b> 18.9	<b>▲</b> 5.7
小売業	<b>4</b> 4.8	▲ 35.4	▲ 25.2	▲ 5.7
サービス業	<b>▲</b> 41.7	▲ 27.0	<b>▲</b> 17.7	
全 体	▲ 32.9	▲ 27.8	<b>▲</b> 19.8	<b>▲</b> 4.9

(採算・前年同期比) (採算・前年同期比)

⑤資金繰り前年同期比DI(「好転」と答えた割合一「悪化」と答えた割合)

<u> </u>						
	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(全規模)		
製造業	<b>▲</b> 19.0	<b>▲</b> 16.5	<b>▲</b> 16.5	7.0		
建設業	<b>▲</b> 2.4	<b>▲</b> 10.5	<b>▲</b> 6.4			
卸売業	▲ 21.7	▲ 11.2	<b>▲</b> 9.1	12.0		
小売業	<b>▲</b> 27.6	▲ 23.7	<b>▲</b> 17.9	12.0		
サービス業	<b>▲</b> 16.7	▲ 15.4	<b>▲</b> 12.5			
全 体	<b>▲</b> 16.7	<b>▲</b> 16.7	<b>▲</b> 13.2	10.0		

(前期比) (直近比)

⑥従業員前年同期比DI (「増加」と答えた割合ー「減少」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	4.8	<b>▲</b> 6.7	_	_
建設業	7.3	▲ 5.8	_	_
卸売業	0.0	▲ 1.8	_	_
小売業	<b>▲</b> 13.8	▲ 5.7	_	_
サービス業	<b>▲</b> 6.3	<b>▲</b> 4.1	_	_
全 体	<b>▲</b> 0.5	▲ 5.2	-	_

⑦業況前期比DI (「好転」と答えた割合ー「悪化」と答えた割合)

		当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
	製造業	▲ 39.7	▲ 20.8	_	2.0
	建設業	<b>▲</b> 7.3	<b>▲</b> 14.8	_	16.0
	卸売業	▲ 30.4	<b>▲</b> 16.2	_	11.0
	小売業	▲ 37.9	▲ 31.2	_	10.0
	サービス業	<b>▲</b> 6.3	▲ 18.4	_	19.0
	全 体	<b>▲</b> 24.0	▲ 21.4	_	10.0

(業況・前年同期比)

(サービス業は宿泊・飲食の数字)

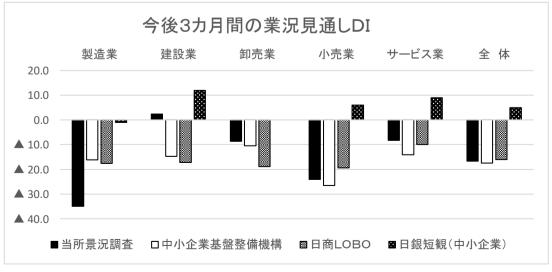
⑧業況前年同期比DI (「好転」と答えた割合一「悪化」と答えた割合)

O F   4 (F )   1   3 / 7 / 7	State 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11				
	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)	
製造業	▲ 20.6	_	<b>▲</b> 23.5	-	
建設業	0.0	_	<b>▲</b> 14.3	1	
卸売業	▲ 39.1	_	<b>▲</b> 18.1	-	
小売業	▲ 27.6	-	▲ 23.8	-	
サービス業	0.0	_	<b>▲</b> 12.1	-	
全 体	<b>▲</b> 14.7	_	<b>▲</b> 18.4	_	

⑨今後3ヶ月間の業況見通しDI (「好転」と答えた割合ー「悪化」と答えた割合)

	O 1 124 - 1 1 1 1 1 1 1 1	y y par y y y high to y language and the				
		当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)	
	製造業	▲ 34.9	<b>▲</b> 16.2	<b>▲</b> 17.6	<b>▲</b> 1.0	
	建設業	2.4	<b>▲</b> 14.8	<b>▲</b> 17.2	12.0	
	卸売業	▲ 8.7	<b>▲</b> 10.5	<b>▲</b> 18.9	0.0	
	小売業	<b>▲</b> 24.1	▲ 26.6	<b>▲</b> 19.4	6.0	
I	サービス業	▲ 8.3	<b>▲</b> 14.1	<b>▲</b> 10.0	9.0	
	全 体	<b>▲</b> 16.7	<b>▲</b> 17.4	<b>▲</b> 16.1	5.0	

(サービス業は宿泊・飲食の数字)



# 太田商工会議所管内景況調查報告書

~調査・分析・発行~

太田商工会議所

<del>=</del> 373-8521

群馬県太田市浜町3-6

TEL 0276 (45) 2121

FAX 0276 (45) 1088

URL http://www.otacci.or.jp

Mail info@staff.otacci.or.jp